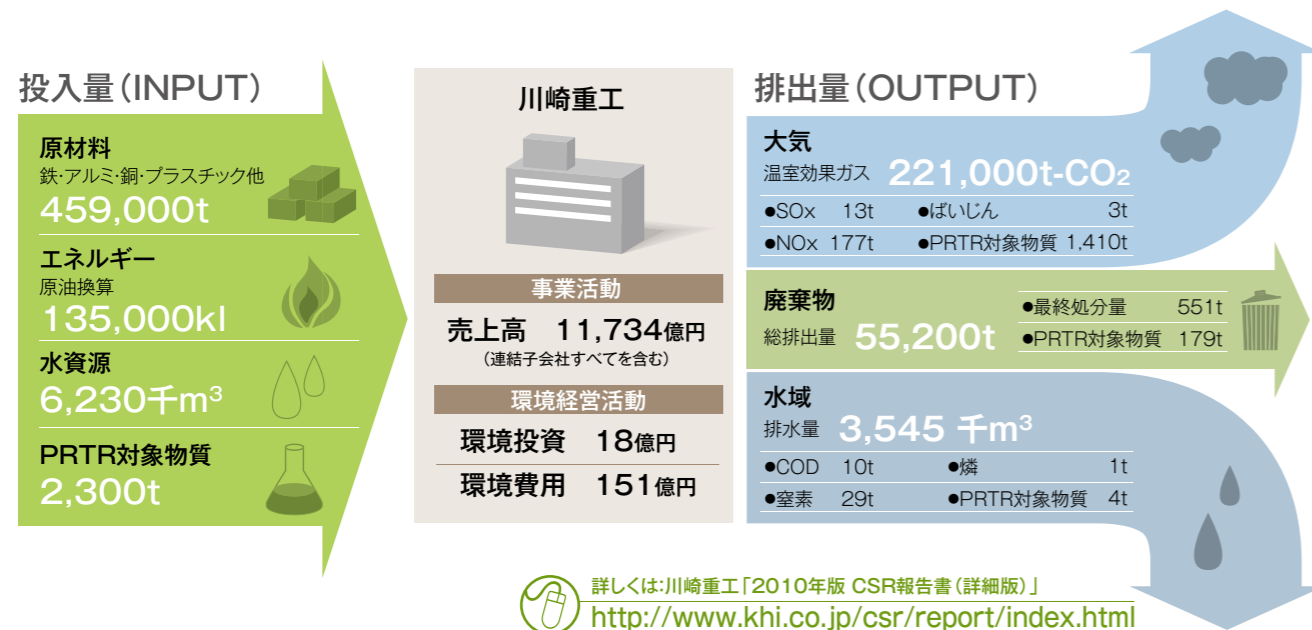


事業活動のマテリアルバランス・環境会計

2009年度の事業活動における環境負荷と環境会計についてまとめました。当社がさまざまな製品を製造する際に使用される原材料、エネルギー、水などの投入量と環境に負荷を与える物質の排出量を低減する活動に取り組んでいます。

2009年度事業活動のマテリアルバランス(環境負荷の全体像)



2009年度の環境会計集計結果

・集計に際しては、環境省「環境会計ガイドライン」を参考にしています。
・集計範囲:川崎重工業(株)
・対象期間:2009年4月1日~2010年3月31日

項目	環境投資	環境費用	経済効果
事業エリア内コスト			
地球温暖化防止 省エネルギー、温室効果ガス排出削減、 オゾン層破壊防止等	553	1,423	省エネ費用削減 240
資源有効活用 原材料・水等	153	199	省資源材料費削減 50
資源循環活動	61	783	リサイクル収入 1,004
資源循環活動 廃棄物処理費用 (廃棄物処理)	9	178	廃棄物処理費削減 54
環境リスク対応(公害防止、遵法対応)	747	1,134	—
小計	1,523	3,717	1,348
前年度比	94%	83%	61%
上・下流コスト	90	2,777	0
管理活動コスト	0	2,853	—
研究開発コスト(製品、製造時などの環境負荷抑制)	47	5,497	—
社会活動コスト	29	199	—
環境損傷対応コスト(地下水対策等)	115	80	—
合計	1,804	15,123	1,348
前年度比	80%	107%	61%

単位:百万円

項目	金額
当該期間の投資総額	57,964
当該期間の研究開発費総額	36,076

項目	割合
環境投資割合 (環境投資総額1,804/ 投資総額57,964)	3%
研究開発費割合 (環境研究開発費総額5,497/ 研究開発費総額36,076)	15%

物量削減効果については、Web版「環境負荷データ詳細」をご覧ください。(URLは上記と同じ)

環境経営の基盤づくり

川崎重工グループ全体で環境マネジメントシステム(EMS)を構築することを目指しています。環境トラブルの未然防止のために環境リスクマネジメントや従業員の環境教育にも取り組んでいます。

EMS構築範囲の拡大

川崎重工の国内生産拠点については、すべてISO14001の認証を取得しています。現在は、国内外の関係会社のEMS構築範囲の拡大を推進しており、環境法規制遵守をはじめとする環境管理体制の確立を目指し活動を継続しています。

国内関係会社については新たにケイテック、川崎エンジニアリング、深江パウテックの3社が構築しました。2009年度末までに対象51社のうち44社が構築を完了しています。

海外における対象13社については、2009年度に新たに武漢川崎船用機械有限公司の構築が完了しました。2009年度末までに未構築の7社については現地の法規制の実態に基づき、業態・規模に応じた方針を明確にし、構築時期の設定など、段階的な取り組みを実施します。

法規制の遵守状況

2009年度は当社事業所での違反(司法処分・行政処分¹⁾、行政措置²⁾、行政注意指導³⁾・事故・住民苦情事案はありませんでした。

¹⁾ 司法処分・行政処分:司法機関または行政機関から処分を受けること
²⁾ 行政措置:改善命令など、文書で指示を受けること
³⁾ 行政注意指導:口頭で指示を受けること

環境法令等遵守状況調査委員会活動

2009年2月に発生した明石工場での環境法令等違反を契機に「環境法令等遵守状況調査委員会」を設置して、2009年度は川崎重工の全11工場を対象に環境法令等の遵守状況を立入調査しました。

その結果、2009年度は環境事故・住民苦情等の発生要因の排除に貢献でき、当社の事業所での違反はありませんでした。

教育

環境eラーニング/パソコン非所有者への教育

関係社を対象に行ってきたパソコンによる環境教育(環境eラーニング)を2010年4月に完了しました(約5,500名、受講率92%)。川崎重工グループ全体では約1万7,000名(最終受講率95%)となり、延べ2年間でグループ巡を完了しました。

また、パソコンによるeラーニングの受講が難しい現場作業員をはじめとする生産職への環境教育について、2008年度から2年間で約3,700名(受講率49%)が受講しました。

環境意識の啓発

従業員一人ひとりの環境意識の向上を目指した広報活動を行っています。職場だけでなく、地域社会や家庭においても環境に配慮した行動が実践できるよう、継続的に啓発活動を行っています。



有資格者の養成

環境マネジメント活動の充実のため、環境関連法令で求められている法的有資格者の養成にも力を入れています。

●公害防止管理者資格者数		●エネルギー管理士資格者数・内部環境監査員新規登録者数	
大気	71	エネルギー管理士	52
水質	73	内部環境監査員	164
騒音振動	44		
その他	22		
計	210		